

田万里川支川における有機フッ素化合物のモニタリング調査結果（R8.2月）について

令和8年2月20日 広島県環境保全課

1 概要

- 昨年10月から12月に、竹原市及び東広島市の田万里川支川において、有機フッ素化合物（以下「PFOS等」という。）が指針値50ng/L^{*}を超過していることが確認された。（130ng/L～200ng/L）
- これに伴い、この地域における河川の水質の推移を継続的に監視するため、県、竹原市及び東広島市が連携し、超過地点を含む河川3地点においてモニタリング調査を実施することとし、令和8年2月2日に第1回目の調査を実施した。

※ 体重50kgの人が一生涯、毎日2リットル飲用したとしても、この濃度以下であれば健康に悪影響が生じないと考えられる水準

2 調査結果等

(1) 調査実施日

令和8年2月2日

(2) 調査結果（調査地点は別図参照）

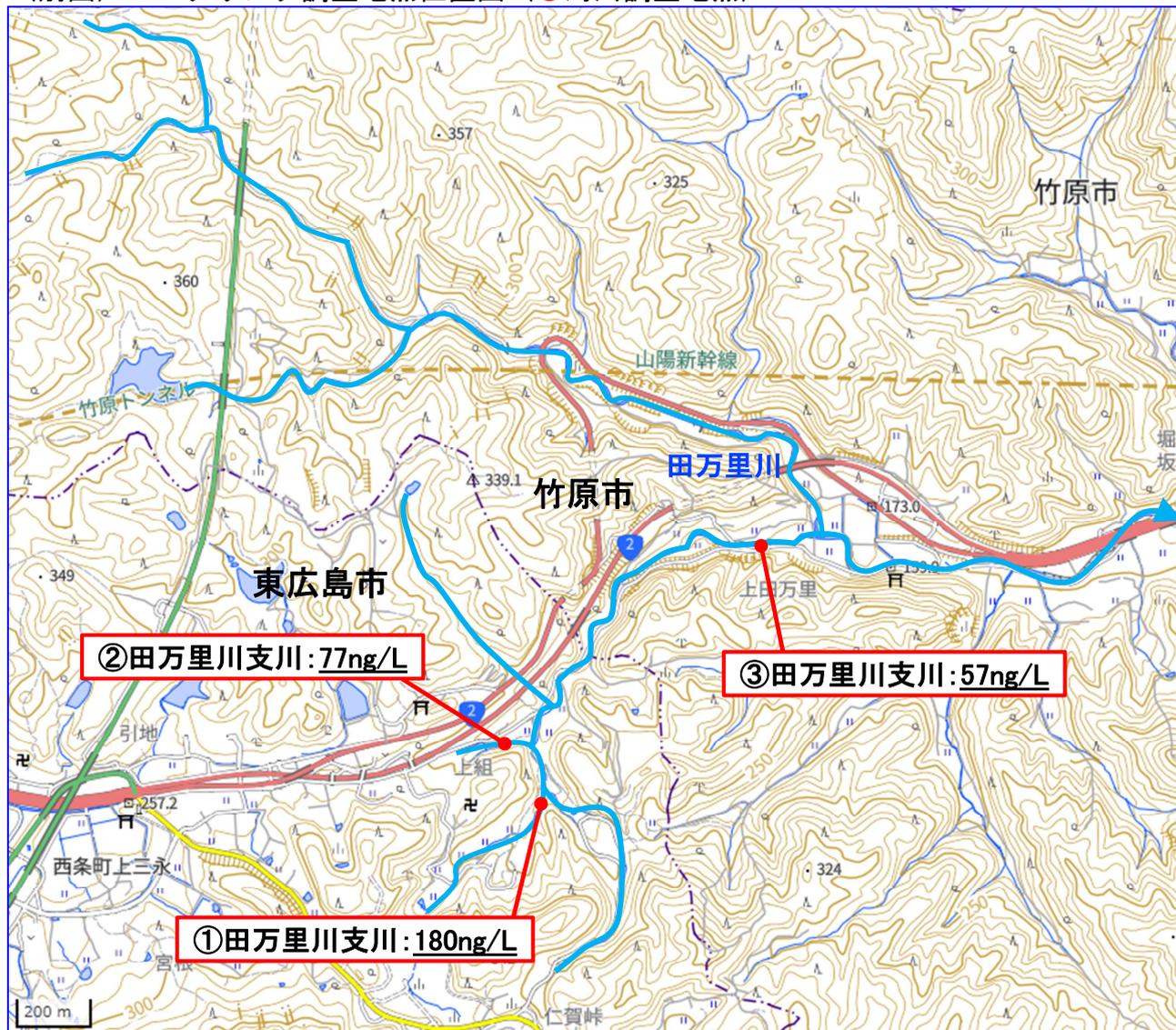
- 今回の調査により、竹原市域と東広島市域の計3地点で、PFOS等が指針値を超過していることを確認した。（57ng/L～180ng/L）

調査地点	濃度 (ng/L)			調査機関	指針値
	PFOS 及び PFOA (合算値)	PFOS	PFOA		
① 田万里川支川 南	<u>180</u>	40	140	県・東広島市	50ng/L 〔PFOS 及び PFOA の合算値〕
② 田万里川支川 西	<u>77</u>	30	47		
③ 田万里川支川	<u>57</u>	15	42	県・竹原市	

3 今後の対応

- 国が定めた「PFOS 及 PFOA に関する対応の手引き 第2版」（令和6年11月環境省）に基づき、県は、竹原市及び東広島市と連携し、指針値を超過した河川水について、引き続き定期的な水質調査を実施し、水質の推移を監視する。

(別図) モニタリング調査地点位置図 (●河川調査地点)



電子国土WEB (国土地理院) を加工して作成

(別表) これまでの調査結果 (R7. 10月～)

調査地点		PFOS 及び PFOA (合算値、ng/L)		調査機関	指針値
		R7. 10-12月	R8. 2月		
①	田万里川支川	200	180	県・東広島市	50ng/L (PFOS 及び PFOA の合算値)
②	田万里川支川	49	77		
③	田万里川支川	130	57	県・竹原市	